

土岐 RUN 伴+ (プラス) 2017 参加報告

RUN 伴とは、認知症の人と一緒にタスキをつなぐ体験を通じて、誰もが暮らしやすい地域を推進する活動です。今年で7年目を迎えました。この RUN 伴と理念を共通する姉妹イベントでもある土岐 RUN 伴+ (プラス) 2017 が11月19日(日)に土岐市で開催され、県士会東濃支部として今年も参加しました。当日は寒い中、参加者は約250名集まりました。

県士会東濃支部では、昨年につきコグニサイズのブース担当および東濃支部チームとしてランニングにも参加しました。さらに、今年からイベントの一つとしてコグニサイズを実際に体験してもらうという時間をいただき、大勢の方に体験してもらいました。みなさんの楽しみなながらも真剣に取り組んでいる姿が印象的で、他職種の方にも興味を持ってもらえたのではと思います。

今後も各地域で RUN 伴+ (プラス) の開催は予定されています。県士会会員の皆さん、少しでも興味を持たれた方は参加してみたいはいかがでしょうか？



文責：松崎光司（土岐市立総合病院）